

1. 文化的・社会的貢献に関する事項（地域とのつながり）

（1）上半期の主な活動

農業振興の取組

農作業の省力化を目指して

～AI駆使し栽培管理の効率化～

実証試験を行い、農作業の省力化に取り組んでいます



産地の思い伝える

市場関係者らを招いて栽培体験や意見交換を行い、生産現場の様子を伝えました



地域一体で消費者のもとへ

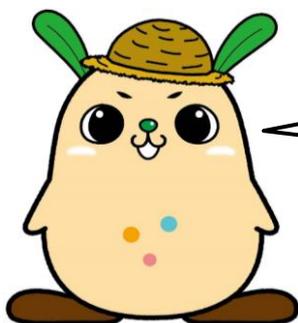
～農産物の目慣らし会～

生産者、JA、行政が一体で、出荷に向けて確認を行っています



環境を守る農業

浅水代かきの実践会などを通じて、濁流対策に取り組んでいます



地域農業を振興し、農業者の所得増大を実現します

地域振興の取組

おかげさまで5周年

～あぐり食堂ほっと～

女性部が運営する農家レストラン「あぐり食堂ほっと」が
令和6年4月に5周年を迎えました



農業体験でつながり深める

収穫体験などを通じて、高知野菜のファンづくりに取り組んでいます



地域とともに地元を元気に

地元の祭りに出店し、地域を盛り上げました



出前授業で農産物の魅力伝える

地元の農産物を使った調理実習を行い、
農産物の魅力を伝えました



日頃の感謝を込めて

～JAグリーン四万十店3周年創業祭～

移転オープンから3周年をむかえ、
日ごろの感謝を込めて創業祭を開催しました



組織活動の取組

花育活動

～花とともに心育む～

小学校に球根を贈呈し、児童らに花を育てる喜びを伝えました



イベントで試飲いかが

土佐茶の試飲や販売を通じて土佐茶の魅力をPRしました



野草の知識学ぶ

災害時に役立つ、食べられる野草の知識や調理法を学びました



エメラルドメロンフェスタ

メロン部会夜須支部がメロンの販売・試食を行い、
2日間で約460玉を売り上げました



県産牛乳知事にPR

「牛乳月間」に合わせて県庁を訪れ、県産牛乳の
地産地消と消費拡大を呼びかけました



特筆すべき事項

土佐茶生産者へ還元～産地維持と消費拡大へ

組合で製造するペットボトル茶「TOSACHA茶リティーボトル」の売上金の一部を産地に還元し、茶産地の維持と消費拡大を応援しました。同商品は令和4年8月に販売を開始し、令和6年3月末までに18万24本を販売。産地還元額は、108万240円となりました。



大葉部会キリンビールCM撮影

6月に香美地区園芸部大葉部会は、キリンビールのCM撮影に協力しました。同部会の小笠原章浩さんのほ場で撮影を行い、大葉の収穫風景や調理の様子を紹介しました。



生姜鍋つゆ全国へ

日本食研ホールディングスと四万十町のショウガ生産者で開発した「清流四万十 生姜鍋つゆ」が、8月から全国販売を開始しました。

生産者らは県庁を表敬訪問し、浜田県知事に商品を紹介しました。

同商品は、規格外のショウガを使うことで廃棄ロスの削減などに貢献しています。



(株)アグリード土佐あき

県の担い手拠点として認定！

組合子会社の(株)アグリード土佐あきは、県研修拠点として認定されました。県内3か所目で、県東部の研修拠点として農業の担い手づくりを通じて新規就農につなげていきます。

同法人は、地域農業の維持、発展に向けて平成27年10月に設立。担い手支援に注力し、新規就農を目指す研修生の育成に取り組むとともに、農業生産や農作業の受委託などを行っています。



(4) 地域貢献全般に関する事項

◆協同組織の特性

当組合は、高知県全域を事業区域として、農業者を中心とした地域の組合員が相互扶助(お互いに助け合い、お互いに発展していくこと)をもって運営する協同組織であり、地域の金融機関です。

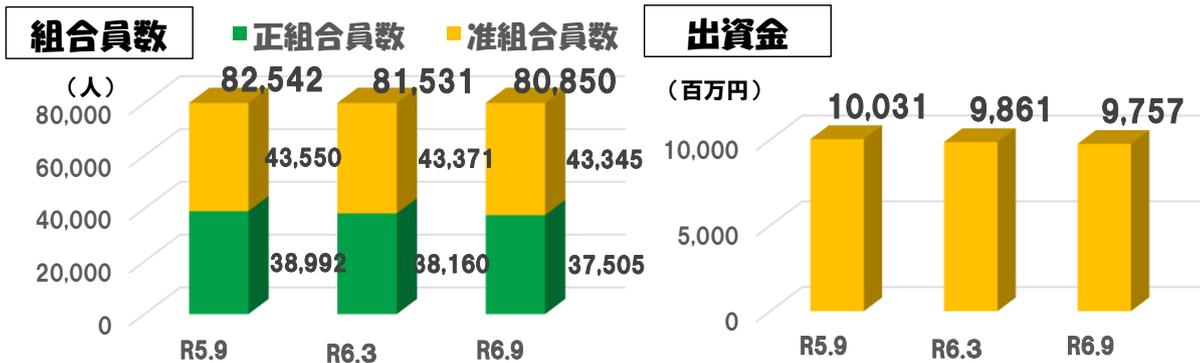
組合員・地域の皆様と共により良い「未来」をつくることを組合の理念とし、持続可能な農業と豊かでくらしやすい地域社会の実現を目指しています。

そのために、総合事業を通じて各種金融機能・サービス等の提供だけでなく、農業や助け合いを通じた地域の社会貢献にも取り組んでいます。



◆組合員・出資金

組合員には「正組合員」と「准組合員」の2種類があります。
 「正組合員」は農業を仕事にしている人(団体)、「准組合員」は地域に住み農業以外の仕事をしている人が、JAに出資金を払い込み、その他の手続をすることで加入することができます。
 「正組合員」も「准組合員」もJAのいろいろな事業サービスや施設を使うことができます。
 「准組合員」は、「正組合員」と違い、総(代)会での議決権や役員の選挙権などJAの運営に関与することができませんが、地域を支える協同組合の仲間たちです。
 また、組合員ではない人でも、JAの事業や施設を利用することができます。



(5) 地域からの資金調達の状況

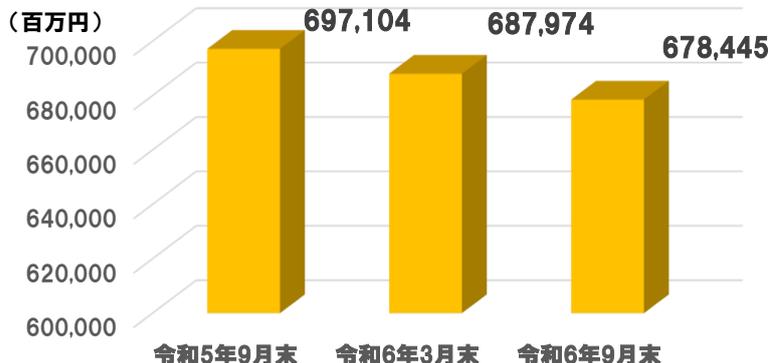
◆貯金・定期積金残高

組合員をはじめ、利用者の皆様からお預かりしている貯金の残高は、6784億45百万円となっています(令和6年9月末時点)。

◆貯金商品

目的・期間・金額にあわせてご利用いただける各種貯金商品を取り扱っています。

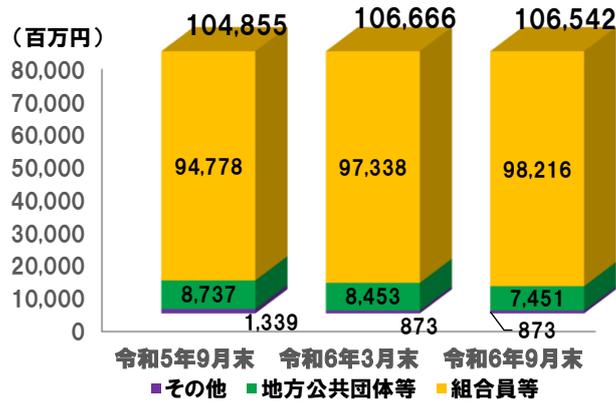
詳しくは、最寄りの支所窓口にご相談ください。



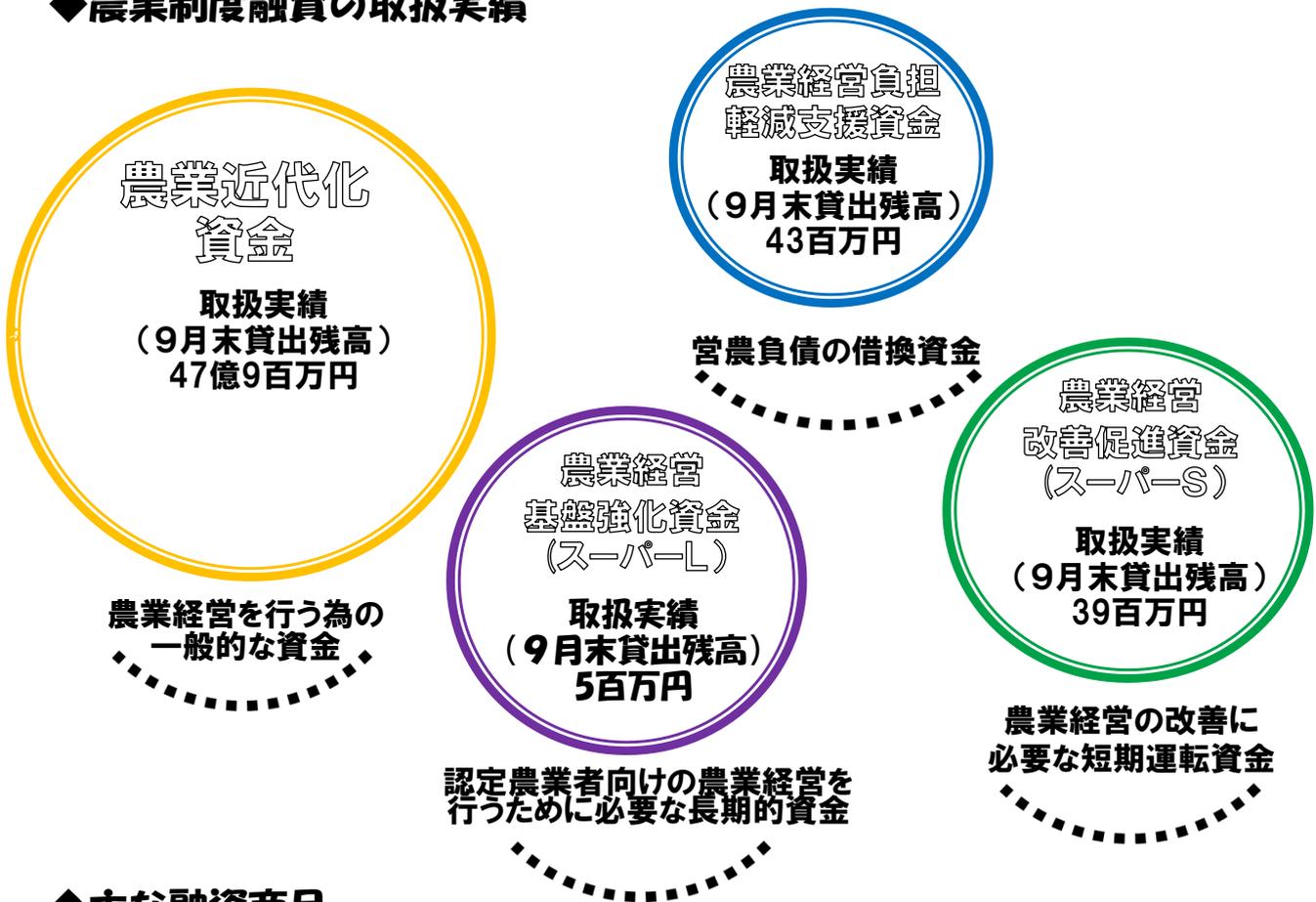
(6) 地域への資金供給の状況

◆貸出金残高

組合員をはじめ、利用者の皆様への貸出金残高は、1065億42百万円となっています(令和6年9月末時点)。



◆農業制度融資の取扱実績



◆主な融資商品

組合員をはじめ、地域の皆様の事業や暮らしに必要な資金をご融資しています。融資商品の詳細については、最寄りの支所窓口にご相談ください。

融資商品名	摘要
アグリマイティー資金	農業経営を行う為の一般的な資金(農業近代化資金を補う資金)
JA住宅ローン	住宅の新築 増改築 他金融機関からの借換資金
JAリフォームローン	住宅の増改築・改装・補修、他金融機関からのリフォーム資金の借換等
JAマイカーローン	自動車の購入及び修理 車検など自動車に関する資金
JA教育ローン	入学金 授業料 アパート家賃等教育に関する資金
JAフリーローン	生活用品 旅費等生活に必要な資金